

平成30年第1回 相模原市PPP/PFI地域プラットフォーム 設置記念フォーラム

成功する産官学連携の条件

～金沢駅や21世紀美術館、
新石川県庁を通して～

青山学院大学 社会情報学部 教授 飯島泰裕



自己紹介



青山学院大学 理工学部 経営工学科
青山学院大学大学院 理工学研究科 経営工学専攻
人工知能技術による戦略的経営システムの研究

富士通(株)、(株)富士通研究所
人工知能研究部 深い推論によるエキスパートシステム
マルチメディア研究部 Desk Top Video、FM-Towns
金沢大学 経済学部
情報化社会の研究・開発
情報化社会、地方自治体の情報政策
ICTビジネス、産業政策、ベンチャー企業政策

青山学院大学 社会情報学部、 大学院社会情報学研究科
(金沢大学 先端科学・イノベーション推進機構 客員教授)

主な兼務

政策 総務省電子政府推進委員、金沢市情報系各種委員、相模原市都市計画審議委員、
相模原市中央区区民会議会長、相模原市情報政策アドバイザーなど
研修 石川県自治研修センター 政策形成&実習

金沢市まちづくり専門員

- まちづくりゼミナール（月2回）の実施
- 各部署からの相談対応
- 非常勤職員の扱い、公民館の館長と同様？
- **2017年度で終了**



金沢市政策研究所

- 3種類の研究
 - まちづくりゼミナール（まちづくり専門員）
 - 専門研究グループ（経済、文化行政、法制執務、教育行政 局長、助役が主催）
 - 公募の地域研究助成
- 研究成果の政策提言ミーティングを毎年10月目処に開催
- 政策検討調整会議の開催
 - 出席者：まちづくりゼミナール講師、助役（副市長）、都市政策部長、企画調整課長、財政課長、職員課長
 - 運用の方針と各事業の内容および前年度の留意点を協議
- 政令指定都市へ向けての取組、 平成23年度？終了

GW



視察



提言



金沢市内の位置関係



新県庁



旧県庁



金沢駅



兼六園

21世紀美術館



市役所



市政策研究所

金沢駅東広場整備事業



- 委員会（大学、コンサルタント、設計事務所、市役所など）組織で構想
- 委員長 小堀為雄 金沢大学名誉教授 橋梁工学故人
- 哲学的な「駅」とは？の議論からスタート
 - 出征兵士の壮行 → 巨大な広場
 - 均衡ある発展（同一の駅舎）
 - 街の玄関口（出る人、来る人）
 - 金沢市民
 - 心新たに向かう人
 - ホッと帰って来る人
 - 来街者、観光客
 - 何かを探しに来る人
 - 何かを得て帰る人



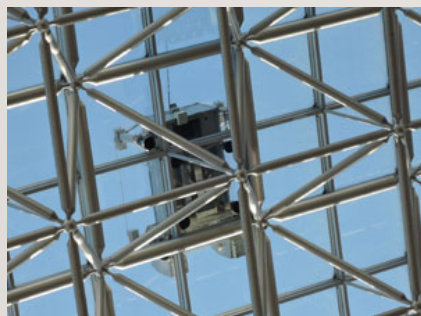
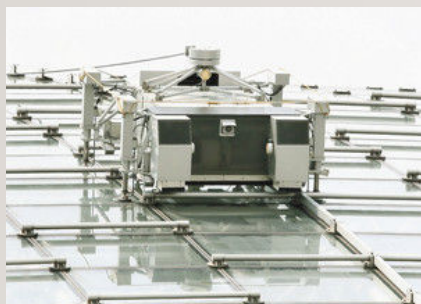
昔の金沢市駅舎

<http://ekisya.net/A-GENEKI/029-HOKURIKU/029-KANAZAWA.html>より

もてなしドームと鼓門



- 鼓門 能で大鼓は指揮者
- ガラスとアルミ大屋根（一般ガラス）
- リングの大黒柱（立体トラス構造）
- 雨や雪の利用
 - 大屋根、鼓門から地下貯水槽へ
 - トイレや清掃の水利用
- 太陽光発電（バス、タクシー乗場の屋根）
 - 照明や清掃ロボットの電力
- 大屋根の清掃ロボット
 - **GPS**を使った最新技術
 - 夜間清掃



もてなしドーム地下のホールと 日本庭園

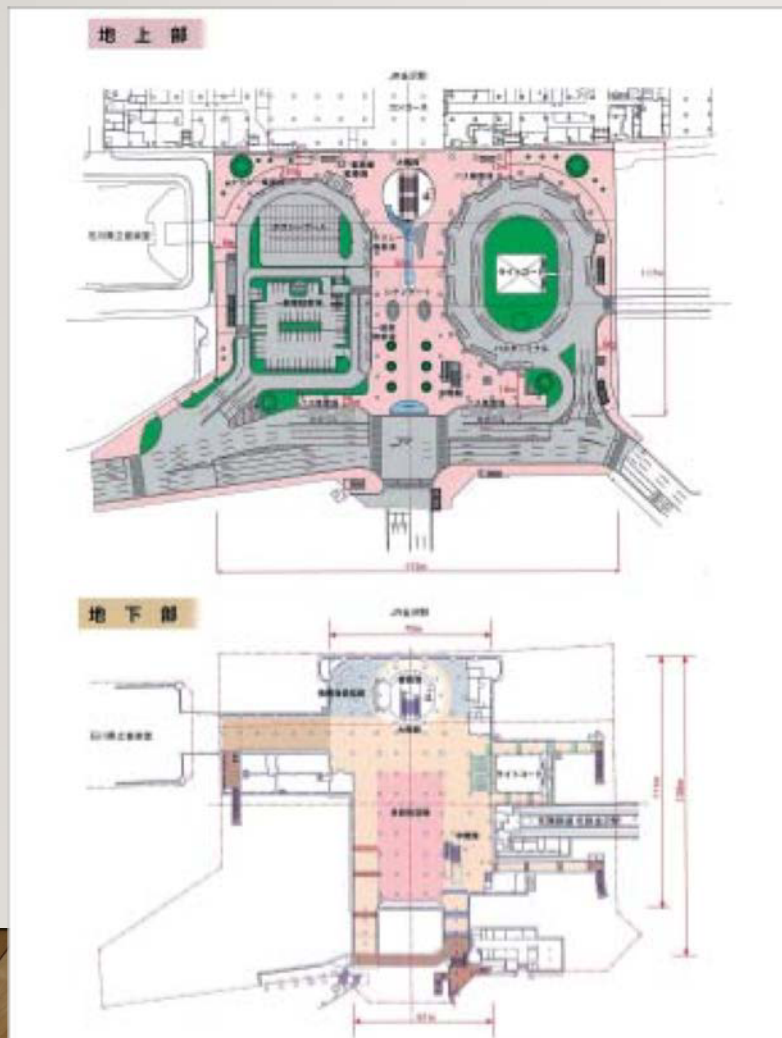


- 地下鉄が出来た時は、改札ホームへ



写真出典：鈴木良樹「金沢駅東広場整備事業」建設コンサルタンツ協会誌230号
写真出典：ブログ「金沢 旅行記」<https://4travel.jp/travelogue/10643915>

平面図



- 左：一般駐車場、タクシー乗場
- 右：バス乗場
- 地下：北陸鉄道や周辺ビル、ホテル、音楽堂（ホール）への接続

金沢 21世紀美術館



- 初代館長 蓑豊氏（現：兵庫県立美術館 館長）
前：サザビーズ北米本社副会長
「美術館が街をかえる」
- 現代美術の美術館
- 入館者数：1年目で157万人、2年1ヶ月で300万人
1年目の金沢市への経済波及効果、328億円



- 小学生を学校単位で無料鑑賞
 - 2度目は親を連れて来る
- プレイメントを小学校で実施



21@SCHOOL

⇒子供は街の情報発信、メディア！

金沢になぜ現代美術?? 革新なくして、伝統なし!



- 「伝統工芸の保存」
 - 博物館にしまうこと、絶やしてしまう!
- 百工比照
 - 加賀藩五代藩主・前田綱紀が朱子学により動機付けられて編集した工芸の百科事典
- 顔料の革新
- 鎚木ワイングラス



名工と共に
美しき器の創造



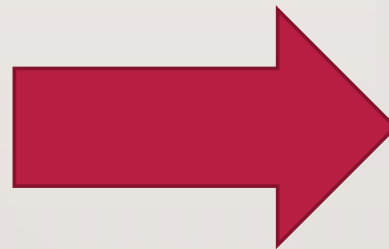
写真出典：石川県、鎚木商舗、九谷満月のHPより

石川新県庁

写真出典：石川県のHPより



広坂から駅西へ



- 外廊下と中廊下？
- 会議室は張り紙？
- 電気や情報線は？ ダクトでは？

⇒ 人は**経験の延長**で考える
新概念の取得（視察やトライアルが重要）



石川県情報システム工業会 ISA 地域情報化の要！



- 顧問（長年の会長）細野昭雄（I/O DATA機器 会長）氏
- 参加企業：I/O DATA機器、PFU、EIZO、NTTドコモ北陸支社、NTT西日本金沢支店、NECソリューションイノベータ、北陸電話工事、シミズシンテック、CPU、高桑美術印刷など（大企業からベンチャーまで）
- 社長の集まり + 課長クラス（意思決定や行動が速い！）
- 業界の懇親会の場としてスタート（泊りがけの新年互礼会！）
- e-messe kanazawa（北陸の情報展示会）を開催
- 総務省情報通信月間行事、情報処理者試験、ITコーディネーター協会との連携、石川県工業試験場「組み込みソフト」開発に向けた研究会、セミナーの開催など
- 全国地域情報産業団体連合会(ANIA)と連携
- 北陸情報産業健康保険組合を設立 など

まちづくりに関する 「成功する産官学連携の条件」

- コンセプトの明確化
- **Civic Pride**の普及
 - 街に**誇り**を持つ 蘊蓄（ウンチク）を語る
 - **誇り**を持って街の施設を創造
- 意思決定と行動のできる組織
- 子供はメディア （相模原は情報発信が弱い?!）